



過去に学び、現在を生き抜き、夢と志を持って歩むとしまの子

第80号
令和3年1月
発行

教育だより豊島



豊島区立小・中学校の子供たちが活躍しています!

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な教育活動や学校行事を縮小せざるを得ない状況にありました。こうした中でも、豊島区の子供たちは元気に学び、生き生きと成長しています。第80号では、そんな豊島区の児童・生徒の素晴らしい活躍を紹介します。



演劇部による発表会を Hareza池袋で開催

文化の日である11月3日、豊島区内で演劇部を有する駒込中学校、千登世橋中学校の生徒による演劇発表会が行われました。感染症拡大の影響で大会が中止となる中、卒業してしまう3年生が輝ける場をなんとかつくりたい、一生の思い出になる舞台を用意したい、という先生方の強い願いによって、Hareza池袋で発表会を開催することができました。生徒たちの心に迫る演技に、観客席からは温かく盛大な拍手が送られました。演劇部の生徒たちからは、「Harezaの舞台に立てたことは、一生の思い出です。」「豊島区の中学校演劇部は私の誇りです。」との声が寄せられています。



「子どもの権利に関する条例」に基づく「としま子ども会議」で発表

「としま子ども会議」は、子供たちが区政などに関するテーマを自ら決定して意見交換、発表する場です。「豊島区子どもの権利に関する条例」に基づき、子供の意見を区政に反映することを目指して、今年度初めて実施されました。7月～11月にかけてオンライン上で重ねてきた6回の会議の集大成として、12月13日(日)に、豊島区役所の議場で発表会が行われました。区立の小・中学生からは、「学校お泊り会」について要望が述べられ、コロナの影響で様々な学校行事が中止となる中、仲間との大切な思い出を作りたいという熱い思いが区に届けられました。



▲議場で子供たちが発表!

歯と口の健康に関する 図画・ポスターコンクールで受賞

公益社団法人東京都学校歯科医会が主催する「歯と口の健康に関する図画・ポスターコンクール」では、素晴らしい作品を作り上げた児童・生徒の中から豊島区歯科医師会で選ばれた、巣鴨北中学校、要小学校、長崎小学校、池袋第三小学校、南池袋小学校の、合計9名の児童・生徒に、11月14日付で表彰状が贈られました。本事業は、区民全体の歯と口の健康づくりの推進を目指す、「としま健康長寿」の一環です。受賞作品は、豊島区歯科医師会の公式HPよりご覧いただけます。

税務署長を1日体験! 税の作文コンクールも表彰

豊島区では、税についての関心の啓発と、正しい税の知識の普及を目的として、区立小中学校全校に租税教室を実施しています。また、豊島法人会主催の「税に関する絵はがきコンクール」や、豊島間税会主催の「税に関する標語」等を通じ、税の知識に触れる機会を多く設けています。12月18日(金)には、「税についての作文」にて豊島税務署長賞を受賞した、区立西池袋中学校、私立本郷中学校の生徒たちが、「一日税務署長」として豊島税務署での模擬決済や名刺交換などを体験し、その後、豊島区役所を表敬訪問しました。受賞作文の朗読では、身近な暮らしの中で使われている税への気付きや、税制度を正しく活用していくことの重要性が述べられました。なお、区長賞に千登世橋中学校、教育長賞に巣鴨北中学校の生徒が輝いています。

お問い合わせ 庶務課庶務グループ/3981-1141